

12月定例会における農林水産常任委員会の概要

- ◆ 12月15日（木） 開会 午前10時00分
(休憩 午前11時17分～午前11時24分)
閉会 午前11時55分
- ◆ 12月16日（金） 開会 午前10時00分
(休憩 午前11時00分～午前11時08分)
閉会 午前11時58分

(1) 付託議案

議案番号	件名
議第127号	令和4年度山形県一般会計補正予算（第5号）中 所管分
議第157号	令和4年度山形県一般会計補正予算（第6号）中 所管分

(2) 報告事項

農林水産部長

- ・高病原性鳥インフルエンザの対応状況等について
- ・令和5年産米の「生産の目安」について
- ・8月の大雨被害の対応状況について

(3) 審査内容

議案の詳細について、関係課長から説明を聴取した後、議案に対する質疑と所管事項に関する質問を行った。

(4) 採決

付託された2議案については、全員異議なく、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定した。

(5) 主に議論された項目

- ◇ 農産物の国内消費の減少が見込まれる中、県産農産物の輸出拡大に向けた取組みを強化すべきと考えるがどうか。
- ◇ 「山形県さくらんぼ&フルーツPR協議会」の開催状況について。また、さくらんぼを核とした県産フルーツの情報発信に向けて、県が具体的な構想を示すべきと考えるがどうか。
- ◇ 県内の養鶏場で初めて発生した高病原性鳥インフルエンザの防疫措置に対する評価及び今後の対応について
- ◇ 「雪若丸」の認知度向上に向けては、大手コンビニエンスストアとの連

携やスポーツ選手などの著名人を活用した取組みが効果的と考えるがどうか。

- ◇ 山形県食肉公社の食肉処理施設については、輸出にも対応する改築整備に向けた検討を加速化させる必要があると考えるがどうか。
- ◇ 「利用拡大米粉チャレンジ事業」の取組状況について。また、小麦価格が高騰する中、米粉の利用拡大に向けた取組みをより積極的に進めるべきと考えるがどうか。
- ◇ 県産種雄牛の造成に向けた取組状況について。また、優良な県産種雄牛を全国に向けて積極的にPRすべきと考えるがどうか。
- ◇ 新たな園芸作物の振興に向けた今後の戦略について
- ◇ 先の9月補正予算において措置した肥料価格高騰に対する支援事業の申請状況について